

②〔錦絵〕（伊太利人前橋城下誘引到着の図）＊軸装

明治2（1869）年5月

この錦絵は、明治2（1869）年5月5日、イタリア公使「コントテラートル」（ヴィクトリオ・サエル・デ・ラ・トゥール）夫妻一行計8名（イタリア蚕種商人5名、日本人1名）が、横浜から上州へ蚕糸業視察のため訪れた際の駒形・前橋間の行列とそれを取り巻く風景を描いたものです。絵図右端の小屋内部の“蚕棚”や遠景の“畑廻り桑”などから、養蚕・蚕糸業が盛んであった当時の上州の農村風景がうかがえます。

群馬県・遠藤昌孝家文書 P0702 No. 3

